

ニュースクリップ & 映像教材

■「短編映画上映会」開催

■「平成18年度子どもゆめ基金助成金」募集開始

■Eスクエア・エボリューション「先進IT活用教育シンポジウムin京都」開催

■「情報教育対応教員研修全国セミナー―校内ネットワーク活用プロジェクト―」開催

■第27回「ICTE情報教育セミナー in 岐阜―現代的なニーズに応じた情報教育―」開催

AV情報

■「短編映画上映会」開催

(社)映像文化製作者連盟では、短編映画を広く一般市民に認知してもらうことを目的に、標記上映会を開催する。

〈テーマ〉

「戦後60年 日本映画のたどった道 ショートフィルムの60年」
〈上映会終了日〉

平成17年10月21日(金)まで
〈会場〉

短編映画館トリウッド

東京都世田谷区代沢5-32-5 シェルボ下北沢2F

TEL 03-3414-0433

〈料金〉

一般900円/シニア・学生700円

〈問い合わせ先〉

(社)映像文化製作者連盟

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 視聴覚ビル9F

TEL 03-3501-0236

<http://www.eibunren.or.jp/>

■「平成18年度子どもゆめ基金助成金」募集開始

(独)国立オリンピック記念青少年総合センターでは標記助成金の募集を開始した。

「子どもゆめ基金」とは、国と民間が協力して子どもの体験・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをするために設けられた基金であり、それらの活動の振興に取り組む団体に対し助成金の交付を行うものである。

〈助成の対象となる活動〉

○子どもの体験活動

○子どもの読書活動

○子ども向け教材開発・普及活動

〈助成金額〉

各々の活動内容により助成金額は異なるが、いずれも2,000万円を限度とする。

〈募集締め切り〉

平成17年12月5日(月)

〈問い合わせ先〉

(独)国立オリンピック記念青少年総合センター 基金部管理課助成課 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1

TEL 03-5790-8117・8118

0120-579-081

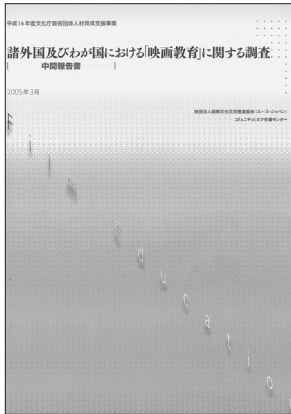
<http://www.nyc.go.jp/>

研究会情報

■Eスクエア・エボリューション「先進IT活用教育シンポジウムin京都」開催

(財)コンピュータ教育開発センターでは、平成17年度教育情報化促進基盤整備事業の普及・啓発活動の一環として、学校教育の情報化を基本テーマに、これまでの当財団の活動成果の普及、教員・教育委員会等と教育関連企業との情報交換の場の提供、良質な事例や地域らしさを特徴とする内容の発表、人材

研究資料紹介



「諸外国及びわが国における『映画教育』に関する調査中間報告書」

財団法人国際文化交流推進協会
2005年3月発行

本報告書には、映画教育先進国のフランスとイギリスについて、また日本におけるその現況が、関係者へのインタビューや団体へのアンケート調査によってまとめられている。

フランスとイギリスにおいては、①学校教育の中に、映画・映像をどのように取り入れているか。②映画業界と教育現場との連携がどのように図られているか。③誰が映画・映像を教えるか。その人材育成はどのように行われているか等がわかるようになっていく。

一方、日本における映画教育については、学校教育の中での映画・映像教育を文部科学省初等中等教育局教育課程課に、学校教育以外では、文部科学省生涯学習政策局参事官（学習情報政策担当）付に、位置づけられてい

ること、さらに詳細について、小・中・高等学校の「学習指導要領」から、映画・映像教育に関わる部分を抜粋し、紹介している。このように、文部科学省が「教育」を主軸にして、映画・映像を取り扱うのに対し、文化庁では、文化、芸術の振興という観点から映画教育に関わる事業を展開している。

こうして、各国の映画教育を比較すると、その方法論などに、大きな違いはあるものの、教育プログラムには、何ら遜色ないことがわかる。メディア・リテラシーが叫ばれる中、今後の映像教育プログラムの定着、充実を図る契機となる報告といえよう。

〈お問い合わせ先〉

財団法人国際文化交流推進協会
電話 03-5562-4422

の発掘等を通じ、初等中等教育におけるITの有効活用と、ITリテラシーの的確な向上を図ることを目指し、標記シンポジウムを開催する。

〈テーマ〉

「ITで築く（気づく）確かな学力」

〈開催日時〉

平成17年10月29日（土）

10：00～17：30

〈開催会場〉

龍谷大学（深草キャンパス3号館）京都市伏見区深草塚本町67

〈内容〉

○基調講演

テーマ：「今求められている本当の学力とはなにか」

講師：佐伯胖氏（青山学院大学教授）

○パネルディスカッション

テーマ：「ITで築く（気づく）確かな学力」

コーディネーター：永野和男氏

（聖心女子大学教授）

パネラー：山西潤一氏（富山大学教育学部長）、堀田龍也氏（静岡大学助教授）他

○プロジェクト事例発表

①『「IT活用推進プロジェクト」の意義と成果』②「学校セキュリティの課題」③高大連携の情報活用教育④地域アーカイブ構築を通じた協調学習コミュニティの形成 他

○学校活動事例を中心とした発表

①「総合的な学習の時間などにおける支援システムの開発と活用」②「校内ネットワークの活用と、児童の主体的な学習の創造」③小学校における情報活用能力の育成④「情報機器を活用した教科指導と総合学習の工夫と活用例」 他

〈申し込み・問い合わせ先〉

（財）コンピュータ教育開発センター 〒108-0072 東京都港

区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル3F

TEL 03-5423-5914

<http://www.cec.or.jp/e2e/>

■「情報教育対応教員研修全国セミナー-校内ネットワーク活用プロジェクト-」開催

（社）日本教育工学振興会主催による標記セミナーが東京・名古屋・大阪にて開催される。今回のセミナーでは、各地での現実的な実践、先進的な実践を報告しながら、校内ネットワークの有効活用のポイントを考える。

〈開催日程・会場〉

○東京会場：平成17年11月5日（土） 東京ビッグサイト（会議棟607～608会議室）

東京都江東区有明3-21-1

○名古屋会場：平成17年11月19日（土） 愛知県産業貿易館（本館5F特別会議室）

名古屋市中区丸の内3-1-6

トピックス

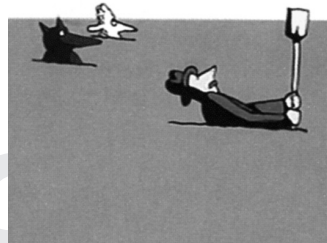
キンダーフィルム特集
—第12回大阪ヨーロッパ映画祭から—

「映画を通じて、日本とヨーロッパの文化交流を推進する」「映画を中心とした映像芸術を媒介として、関西の文化活動の発展に貢献する」ことを目的に、大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会・大阪ヨーロッパ映像文化振興会主催により、1994年より開催されている大阪ヨーロッパ映画祭 (<http://www.oeff.jp/>) が、この11月5日(土)から28日(月)、海遊館ホール(大阪市港区・天保山ハーバービレッジ)、キッズプ

ラザ大阪(大阪市北区)、大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)ほか、において開催される。

近年、世界各地の国際映画祭や各国で話題となった作品を中心に、ヨーロッパの最新長編映画を上映する「最新長編映画の日本初上映」、世界の傑作CMから選りすぐりの約500本を一挙に上映する「世界のCMフェスティバル」など、第12回開催を記念し、多彩な12のプログラムを予定している。

中でも、「キンダーフィルム特



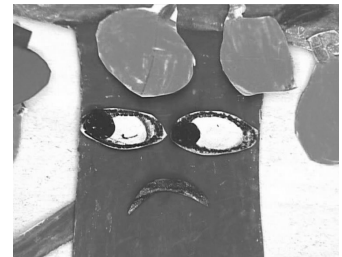
「ルビゴ川」

集」では、フィンランドの子どもたちが制作した短編アニメーション映画〈写真〉を日本語吹き替えで上映し、このアニメーション映画製作のワークショップを行ったフィンランドのピルカンマ・フィルムセンターの関係者を招聘し、「子供と映像文化教育」に関する講演会も開催の予定である。

詳細は、大阪ヨーロッパ映画祭実行委員会まで。

電話 06-6882-6211

MAIL: info@oeff.jp



「リンゴの木」

○大阪会場：平成17年12月3日(土) 大阪国際会議場(グランキューブ大阪1004~1007会議室) 大阪市北区中之島5-3-51

〈内容〉

○基調講演

テーマ：「『教育の情報化』のこれから」

講師：東京会場 小川杜氏(文部科学省生涯学習政策局参事官)、名古屋会場・大阪会場 杵掛誠(文部科学省初等中等教育局情報教育調査官)

○パネルディスカッション

テーマ：「校内ネットワークを有効活用するための方策を探る！—日常的なIT活用を支える『ベースウェア』」

コーディネータ：堀田龍也氏(静岡大学助教授)

〈対象〉

学校の教職員、教育委員会の職員

〈定員〉

各100~150名(定員になり次第、締め切り)

〈申し込み・問い合わせ先〉

(社)日本教育工学振興会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-17-1 視聴覚ビル

TEL 03-5251-0751

<http://www.japet.or.jp/>

■第27回「ICTE情報教育セミナー in 岐阜—現代的なニーズに応じた情報教育—」開催

NPO法人地域資料情報化コンソーシアム、情報コミュニケーション教育研究会等の主催による標記セミナーが下記の内容にて開催される。

〈開催日時〉

平成17年10月9日(日)

10:00~16:15

〈開催会場〉

岐阜女子大学文化情報研究センター(岐阜市明徳町10番地 杉山ビル4F)

〈参加対象〉

高等学校および教育委員会の情報教育担当者

〈内容〉

○基調講演：「高等学校の教科『情報』は具体的にどうすすめるか」生田孝至氏(新潟大学教授・教育人間科学部長)

○授業実践報告：「高等学校における教科『情報』の実践指導について」高納成幸氏(岐阜県立大垣北高等学校)、小林道夫氏(神奈川大学附属中学・校等学校)

○講演①「高校生のためのデジタル・アーキビスト能力の育成」佐藤正明氏(岐阜県各務野高等学校長)

○講演②「高等学校におけるデジタル・アーキビスト概論」谷口知司氏(岐阜女子大学)他

〈問い合わせ先〉
NPO法人地域資料情報化コンソーシアム 〒500-8813 岐阜市明徳町10番地 杉山ビル4F
TEL 058-267-5237